



迫真の演技を見せる出演者＝浜松市中区の静岡文化芸術大

# 霊の表現 迫真演技

静岡文化芸術大で  
パフォーミング  
SPAC俳優出演

浜松市中区の静岡文化芸術大は18日夜、県舞台芸術センター(SPAC)との連携事業として、同センターの俳優らによるパフォーミングと海外の作家らと題したパフォーミングでは、目に見えない

霊の存在を、人間を通じて描くことをテーマにした。せりふがなく、出演者は表情や体の動きのみの迫真演技でさまざまな時代、人種、階級の霊を表現した。

「エントランスII」と題したパフォーミングでは、目に見えない霊、治癒―アジア文化圏における亡魂の表現

「エントランスII」と題したパフォーミングでは、目に見えない霊、治癒―アジア文化圏における亡魂の表現